

# 教育センターだより

令和7年度 第2号  
黒部市教育センター  
令和7年12月



「そうか、愛だ。」

黒部市教育委員会

教育長職務代理者 濱 田 賢

精神的に成熟しているはずの大人たちが何故か SNS アプリ上で、目を伏せたくくなるような罵詈雑言を平気で発信している世の中で、何がインフルエンサーなのか、何が学歴なのか、何が成功なのか、品性はどうしたのか、人の心の痛みとは何なのか、何が教育なのか、という「問い」がいつも私の胸に突きかかります。

1日でも早く、言論の自由と倫理の関係性をしっかりと考える IT リテラシー教育が進めばいいと願っています。

しかしそれが社会にしっかりと実装するのは、まだ何年もかかってしまうでしょうし、その間にも子供たちは、危険にさらされています。

だからこそ、そんな「ネガティブな世界に負けない、もっとポジティブに力強く未来を示せるような絶対的な教育観は何だろうか・・・？」という幻想にも似た新しい問いが私を付き纏うのです。

その中でいつもハッとさせられるのは学校訪問の時でした。

様々な課題を内包する学校現場を実際に目で見たら、なんともその不安をふっとばしてしまうほどの子供たちの生命エネルギーに私は何度も圧倒され、感動をしました。

自由に躍動する子供たちの存在そのものが芸術的で、むしろ大人のほうが子供たちから、生きることそのものに歓喜する姿を教えてもらうのです。

「先生～」と嬉しそうにかけよる子どもたち・・・。「先生元気なん？」「おー元気だよ。ところで、これよく出来たじゃないか」「まあね（得意気に）」。こうしたやりとりの中に、先生と子供たちが築き上げてきた絆を感じると、その度に胸が熱くなりました。

これはごくあたり前のシーンかもしれませんが、こうした子供たちと大人（現役の教員の方や元教員でいらっしゃった教育委員会の方々）が学校内で、喜びと喜びで共鳴し合える機会がたくさんあるということは、私にとって大きな希望の光です。

あるとき、教育長が「突き詰めれば教育は愛ですから」とおっしゃっていたことも心に残っています。そうか・・・愛か。この共鳴は愛の連鎖だったのかと。

喜びと喜びで共鳴し合う。そのシーンがもっと広がれば、前向きな未来が必ず実現できるのではないか。現代のディストピアへのアンチテーゼは、誰もが持ち得ている愛なんだと。

時に共鳴が上手くいかないこともあると思いますが、愛は必ず連鎖して未来へつなぐと信じて、私も「教育とは愛だ」と、あえてこんな時代だからこそ曖昧さを残さず、絶対観で伝えていきたいです。

今日も無条件の愛で子供たちを守り、闘う覚悟でいらっしゃる先生方へ心からエールを贈りたいです。



教育センター前の寄せ植え



## 夏休み～2学期実施の研修での学び 詳しくはHPをご覧ください

【学級経営に関する講演会（魚津地区教育センター協業事業）】7月29日（火）  
大阪市立大空小学校初代校長 木村泰子先生



子供が言うんよ。  
「人権って〇〇」

「何かあった？何か困っている？」  
「何かできることある？」  
大人が子供に言うのはこれだけでいいよ。

教員ってほんとに  
素敵な仕事よね。

木村先生の話の中に何度も「子供が主語」という言葉が出てきました。「子供のために」と思って考えたりしたりしていることが、実は教員のためだけになっていないか、今一度問い直してみたいと思いました。

「この子は10年後、どうなっているかな？」  
って未来を想像すると、2学期に子供たちと一緒に勉強するのがとても楽しみになりました。

【郷土を学ぶ研修会】7月31日（木）  
北方領土史料室  
北方領土元島民2世の濱松禎高さん



北方領土はなんで  
「ロシアのもの」  
と言われているか  
知っていますか

北方領土問題について自分たちも身近に考えねばならないと強く感じました。子どもたちに黒部のよさ、現状を正しい知識をもとに伝え、共に考えていきたいと感じました。

YKK AP 技術館  
館長の谷畑弘之さん



工場として使われていた施設をリノベーションして開館しました。

YKK のものづくりに対する信念の強さを感じることができました。社会科、総合、道徳、いろいろな教材に活用していけそうな気がします。

【特別支援教育研修会】8月6日（水）  
教育みらい室インクルーシブ教育推進員 浜松英久先生

基礎的環境整備とは、どの子にとっても分かりやすい授業づくりと安心して過ごせる学級づくりです。



バリアは目に見えるものもあれば、見えないものもあるから、この子にとってのバリアは何だろう？と考えるくせをつけていくことをやってみたい。

【学級経営研修会】8月20日（水）  
山浦秀男先生

褒める！  
認める！  
励ます！



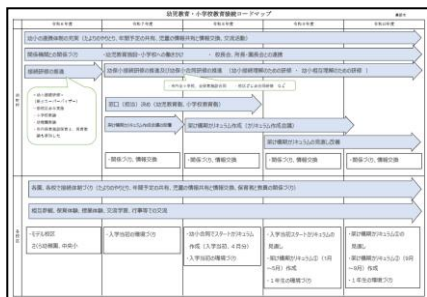
根拠を持って指導に当たることの重要性を学びました。今日の分析で明らかとなった要支援生徒といち早く面談し、全員が生き生きと過ごせる学級運営に努めていきたい。

【幼小接続研修会】8月19日（火）  
幼小接続スーパーバイザー 新タ佳子先生



幼保小が協働して  
架け橋期カリキュラム  
を作成しましょう。

黒部市の幼小接続ロードマップ



中央小 松田教諭



「保育所でどんなふう  
にしていたの？教えて」「  
どんなこと知ってるの？」  
と児童に聞いています。

小学校区別に情報交換



交流会などは小学校側と幼稚園・子ども園・保育所側がお互いのねらいを共有してどちらもWin-Winとなるよう、気軽に顔を合わせて話し合える関係づくりが大切だと思った。このような研修が増えて、年長や一年生の担任だけでなく、職員全体で共通理解が出来るようになって行けば良いと思う。

【令和のとやま型教育推進事業学力向上研修会】8月25日（月）  
富山大学准教授 増田美奈先生



「答えを出したい問い」とは、ややチャレンジング、予感や期待がある、違いが可視化されている、などです。

生産的失敗法が印象に残った。生徒のなぜ？という問いを引き出すことが探究の第一歩だと思うが、そこに至らせるために、基本から応用というスモールステップではなく、あえて、大きな課題にトライさせる方法と、この解き方や方法が必要な理由を理解することが学力の定着に繋がることがすごいと思った。

【生徒指導主事等研修会】11月7日（金）  
東部教育事務所指導課の生活指導主事、四月朔日秀崇先生

何気ない教師の一言が生徒を意図せず傷つけてしまうと改めて理解しました。言葉だけでなく、表情や行動についても気を配りたいです。

学業不振を理由とする不登校が多いことを知りました。日々の学習指導の充実が生徒指導に繋がること、授業に内在化した生徒指導等について意識したいです。

【ワークショップ1】  
顔の下半分を隠して怒った表情と忙しい表情をしてみましょう。

【ワークショップ2】  
自分が先生に言われてうれしかったことと悲しかったことはなんですか。



【外国語教育研究部会研修会】11月14日（金）



文部科学省のYouTubeを視聴して、話すことの指導の在り方について意見交換しました。



I was happy to see the other English class's performance and compare and contrast our methods, and see how their methods can apply to Kurobe's students.



# 1 教科別平均正答率、平均 IRT スコア

	小学校6年生			中学校3年生		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
黒部市	67%	60%	60%	57%	50%	527
富山県	69%	61%	62%	56%	51%	515～
全国	66.8%	58.0%	57.1%	54.3%	48.3%	503

# 2 黒部市の傾向（成果と課題）

小学校	中学校
「知識及び技能」に関する内容は定着がみられる。一方で、記述式の問題の無解答率が全国平均を上回っている（その問題を解答しなかった児童が多い）。	記述式の問題にもきちんと取り組んでおり、多くの問題で無解答率が全国平均を下回っている。一方で、「知識及び技能」に関する内容が定着していないものがみられる。

# 3 児童生徒質問紙調査の結果から

## ◎全国と比較して、小中とも肯定的回答が3ポイント以上高い項目

NO.23 新聞を読んでいますか。

NO.41 学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。

NO.42 学級会での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

NO.45 国語の授業は好きですか。

NO.58 算数・数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか。

NO.45 理科の授業は得意ですか。

NO.45 理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか。

## △全国と比較して、小中とも肯定的回答が3ポイント以上低い項目

NO.17 学校の授業時間以外に普段どれくらいの時間勉強していますか。

NO.28 授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器をどの程度使用しましたか。

NO.32 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。

NO.52 算数（数学）の勉強は得意ですか。

NO.54 算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか。

NO.64 将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか。

# 4 学校質問紙の結果から

## 【授業改善への取組】

質問「調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか」

	黒部市（昨年度）	全 国
小学校	77.7%（77.8%）	89.3%
中学校	100%（50.0%）	88.2%

## ほっとスペース「あゆみ」より

・・・・・・ほっとスペース「あゆみ」日記 10月29日（水）・・・・・・

秋の所外体験活動を実施しました。今回は、公共交通機関を利用して富山市へ行き、富山市科学博物館や富山市役所展望台を見学してきました。科学や自然に触れ、館内・車内のマナーを実践し、仲間と協力して行動することができました。



〔参加した児童生徒の感想〕

- ・久しぶりに電車に乗ったこと、富山へ行ったことが楽しかった。富山市科学博物館で恐竜のロボットにびっくりした。富山市役所の展望台から富山市内を見ることができてよかった。
- ・久しぶりに電車に乗って、景色が見れたので楽しかった。昼ご飯のマック（ハンバーガー）がおいしかった。
- ・8番ラーメンを初めて食べて、とてもおいしかった。帰りの電車の中で飲んだグレープジュースもおいしかった。
- ・富山市科学博物館の恐竜が大きくてかっこいいと思った。1億年以上前にいたなんてすごいなあと思った。

・・・・・・ほっとスペース「あゆみ」日記 11月20日（木）・・・・・・

ゲストティーチャーとしてスタディ＆スポーツ TOYAMA の佐渡雄太さんをお招きしました。走ったり、考えたり、協力したりする運動を通して、子供たちは楽しいひとときを過ごすことができました。



〔参加した児童生徒の感想〕

- ・ビンゴゲームで、戦略を立てながら運動したのが楽しかった。
- ・走る線鬼はよい運動になった。床にボールをバウンドさせ、体を1回転させてキャッチするボールキャッチは、最後に参加者のみんながキャッチできてよかった。
- ・リレービンゴゲームで1位になれてうれしかった。
- ・線鬼を走ってやったのが楽しかった。



通所している児童生徒について、いつでも電話してください。ケース会議にも参加します。こちらからお知らせしたいことがあるときには、メールや電話で連絡させていただきます。



## 第20回 黒部市小・中学校科学作品展 最優秀賞



今年度は、市内小中学校から優秀作品65点が集まり、その中から以下の7作品が最優秀賞に選ばれました。さらに厳選された4作品が県出品となり、第84回富山県科学展覧会で賞を受けました。

(◆は県での受賞名)

### ○こおりのとけ方

◆研究努力賞 村椿小2年 野崎 陽斗

### ○赤いおなかとふわふわエラ

ふしぎな生き物大調査!

◆研究努力賞 石田小3年 板井 新

### ○メダカにはどんなくせがあるのかな?

◆創意工夫賞 桜井小5年 安田 耀

### ○水が落ちにくくなるのはどうして?パート4

荻生小5年 佐渡 あずみ

### ○あさがおの継続研究 NO.5と

5年間のまとめ

荻生小6年 栗林 葵

### ○モリアオガエルの観察パートⅧ

富山県東部における

モリアオガエルの産卵環境調査

◆研究努力賞 明峰中2年 中西 瑠煌斗

### ○枝豆倍増計画リベンジ編

清明中3年 新村 真凜



## 第20回 黒部市青少年少女発明くふう展 県での受賞



今年度も多くの作品(小学校96作品、中学校11作品)が出品されました。その中から 35作品が優秀賞となり、県発明とくふう展に出品されました。

第63回富山県発明とくふう展では以下の14作品が受賞しました。

(◆は県での受賞名)

### ○くみかえジャングルコースター

◆黒部市長賞 若栗小2年 吉澤 理雄

### ○どこでも消しカスぼっくす

◆優秀賞 桜井小1年 松原 鈴

### ○雪がこいイッパツシート

◆優秀賞 村椿小4年 二法田 悠楓

### ○ムダをはぶいたティッシュケースのふた

◆優秀賞 宇奈月小4年 若林 佳澄

### ○しんペットボトルオープナー

◆優秀賞 宇奈月小5年 此川 翠々

### ○置かない歯間ブラシ

◆優秀賞 村椿小6年 吉田 百花

### ○大きさ自由じざいな製氷皿

◆優秀賞 若栗小6年 西田 龍之介

### ○No 失敗 つめ切りくん

◆優秀賞 清明中1年 堀 果楓

### ○シューズスタンド

◆優秀賞 明峰中1年 藤田 夏輝

### ○レジャーシート七変化

◆優秀賞 清明中2年 篠崎 葵

### ○おでかけたのしくなあれ!

◆奨励賞 村椿小1年 相見 優月

### ○おやつコロコロ マシン

◆奨励賞 荻生小2年 山下 潤

### ○防災頭巾セット

◆奨励賞 たかせ小5年 松本 直樹

### ○かさパッチンふきふきバンド

◆奨励賞 桜井小5年 平田 璃咲